

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況(連結)

平成 16 年 2 月 10 日

上場会社名 大興電子通信株式会社 (コード番号: 8023 東証第二部)
 (URL <http://www.daikodenshi.jp/>)

代表者役職・氏名 代表取締役社長 牧野誠毅
 問合せ先 責任者役職・氏名 取締役管理本部長 真下宏明 (TEL: 03-3266-8111)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結: 無
 会計年度における認識の方法との相違の有無

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況 (平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 12 月 31 日)

(1) 売上高 (単位: 百万円未満切捨)

	百万円	%
16 年 3 月期第 3 四半期	25,100	-
15 年 3 月期第 3 四半期	-	-
(参考) 15 年 3 月期	-	-

(注) 売上高は、当該四半期までの累計値であります。
 売上高の数値について監査法人の関与はありません。
 当中間連結会計年度より中間連結財務諸表を作成しております。従って前連結会計年度及び対前年増減率並びに前第 3 四半期及び対前年第 3 四半期増減率は記載しておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第 3 四半期における情報サービス業界は、緩やかな回復基調が見えはじめ、情報化投資意欲は高まっているものの、情報化投資の意思決定に際して投資効果をより厳しく追及する姿勢が明確になっており、商談成立までの時間を要する傾向にあります。

このような環境のなか、当社は平成 15 年 12 月 1 日に創立 50 周年を迎え、お客さまとの関係強化、顧客満足度向上策として全国各地でエグゼクティブセミナーを開催するとともに、当社重点戦略として取り組んでいる製造業・流通業ソリューションの拡販を推進いたしました。

この結果、当第 3 四半期までの売上高は 25,100 百万円となりました。

部門別では、情報通信機器部門 9,745 百万円 (構成比 39%)、ソリューションサービス部門は 15,354 百万円 (構成比 61%) となりました。

ソリューションサービス部門は、ソフトウェアサービス 7,474 百万円、保守サービス 5,211 百万円、ネットワーク工事 2,669 百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は発生しておりません。

3. 平成 16 年 3 月期の連結業績予想(平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	41,600	123	85

(参考) 一株当たり予想当期純利益(通期) 6 円 79 銭
 平成 15 年 11 月 21 日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

情報サービス産業の売上特性として、ハードならびにシステムの導入および更新が年度の節目である 9 月、3 月に集中して計上される傾向にあるため、当社の売上計上においても、第 2 四半期、第 4 四半期に集中、増加する傾向にあります。